ヤラズノアメ
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ぐ　た〜〜
「あー…楓さん酔うとこんな無防備なのか…」
「ふふっ♪酔ってません♪」
「やっべムラムラしてきた…美波、抜いてくんね？」
もにゅ
「ちょ、ちょっとPさん！楓さん居るのに…」
「いや、マジでこのままだと楓さん襲っちゃうって」

「仕方ないですね…Pさん本当に襲うから…」
ふふ♥
「きゃっ!?」
「お二人で楽しそうですね、私は仲間はずれですかそうですか」
「いやいや、楓さんともするつもりだったんですよー!あーやりてー!」
「もー、仕方ないですねー、ふふっ!」
「ちょっとPさん!楓さんに手出したらホントにまずいですよ!」
「いや、美波とのことがバレても終わりだし、楽しんだもん勝ちだ」

「じゃあ、まずはフェラから頼むわ」
「もう…知りませんからね！」
「ふふっ、いただきまーす」
「あー…二人だとスゲェわ…」
「Pさんここ弱いんですよね、美波いきます！」
「んー…味が濃くて…柔らかくて面白いですね」
ぐりぐり
ちゅー
「くぅっ！出るぞ！しっかり顔で受け取めろよ！」
「あんっ♪今日もいっぱい出ますね」
「ふぅ…じゃあ楓さん、こっち座って脚開いてもらえます？」

「あぁ！一気に…んんっ！」
「おおっ！楓さんの膣スゲェ！」
「こんなっ！奥にグリグリあたって…っ！」
「あー、出そっ！中でいいですよね！」
「あっ！はあああっ！」

「はぁ…ん…すぅ…」
「寝ちゃったよ、すごいなこの人…」
「あの…Pさん、私も…」
「もちろん！最初は美波とするつもりだったしな！」
「んぅっ！やっぱりPさんのが一番すごいっ！」
「ん？俺が初めてだったし、ほかのチンコは知らないんじゃ？」
「そ、その…Pさんのことをパパに話したら押し倒されて…」
「マジか…」
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

「じゃあしっかり孕ませて俺のモノですって挨拶行かないとな!」
「ひあああ!はいぃっ!種付けしてくださいぃ!」
「はぁはぁ…んっ…
その、Pさん…もう一回」
「おはようございます…うっ…」
「あ、楓さん、おはようございます、大丈夫ですか?」
「美波ちゃん、昨日はありがとう。覚えてないけど…」
「楓さん、酔うのはいいですけど一人で帰りましょうね」
「ああ、なにかあったら大変だしな」

「疲れたにゃあ…」
「うん、お風呂入って寝よう…」
「もう大浴場は終わってるからシャワーで我慢するにゃ」
「りーなから入っていいよ…」
「あ…でもみくふらふらじゃん、先入んなよ」
「なに遠慮してるにゃ…それとも一緒に入る？」
ぽす
「……まぁ、いい、よ？」
「…え」
しゅる
ROCK

「…わかってたけど狭すぎにゃ！」
「うっ…た、確かに…でも二人同時に入ったほうが早そうじゃない？」
「絶対別々のが早かったにゃ！」
シャー
「ちょ？！うわっ！なんで私の体洗うの！？」
「こんな狭いと自分の体も洗えないし…仕方なくにゃ」
「ひぃっ！？」
ゴシ
ゴシ
「ほらほら、次はりーなが洗って」
「あ、…うん」（背中…綺麗だなぁ）
「はぁ…他人に洗ってもらうのも気持ちいいにゃぁ～…」
くる

「前…洗うね」
「にゃ!?ま、待っ!そっち向くから!」
「いいよ、このままで…」
「…汗の味する、ちゃんと洗わないと」
「んぅ!あ、洗ってない…ひゃっ!」
カプ
「やぁ!んんっ!りーな…っ!」
「んっ、はぁ…みく…」

「ああぁ！んぁぁああああ！」
「あ…すごい、気持ちよさそう…」
「はぁ…はぁ…いきなり何するの…解散だにぁ…」
「ごめん…なんか体触ってたら…その…」
「責任、とってもらうからね…」
「せ、責任？」
プシァアア

「…りーな、明日帰っちゃうの？」
「うん…一週間って約束だったし、
親に心配かけちゃうから」
「そっか…」
「寂しいけど…ユニットでずっと一緒にいられるから大丈夫、かな」
「りーな…全然似合わないにゃ…」
「う…知ってるよ…ロックじゃないし…でも…」
「好きって気持ちは…ロックだと思う」
「なにそれ…でも、みくも嫌じゃないにゃ…」
「ん…って！なんで体まさぐってくるにゃー！」
「え！？だ、だめだった？」
「さっきまであんなに…っ！」

「どうしてわたくしがアニメに出なかったのか…説明してくださる?」
「は、はひっ!?ごめんなさい!粘ったんですが…っ!」
「PVにもキービジュアルにも居ましたのに」
「ウフ、Pちゃまは悪くありませんわ、まだと判断されただけのこと」
「ん…はい…構成が…あ…」
「でも…ガチャの時に声が付かなかったのは本当に残念ですわ…」
「うくっ!んっ!んっ!」
「ウフ、必死で吸い付いて来て…かわいいですわよ、Pちゃま♪」

「あっ！出るっ！出ちゃいます！ううっ！」
「こんなにピュッピュするほど溜めてましたの？」
「あ、アニメ見るのに忙しくて…」
《では次はわたくしも気持ちよくしてくださいな…》
「はひ…がんばります…」
「あの、プロデューサー？どうして私がアニメに出なかったのか聞いてるんです」
「はっ！？あ、ありす…いや、すまんちょっとトんでた…」
「人が話してる時はちゃんと聞いてください」
《ふぁ…Pさんの精液お腹に入ってくる…あったかい…》
ぐ…

「ボイスオーディション頑張りましたよね？1位ですよ。せっかく声付いたのに…」
《あっ！Pさんのまたおっきくなって…》
「うおっ…ご、ごめんよ…でも俺も頑張ったんだ…」
「大人なのにそんな言い訳するんですか」
「大人だから言い訳するんだよ、おおっ！？」
「…夏からの２期は期待していいんですか？」
「ああ！もちろんっ！ぐっ！出すぞっ！」
「っ！…そうですか、よろしくお願いします」
《んんっ！また出て…っ！
わ、私もイっ！んぅ～～っ！》

あとがき、、

初めましての方は初めまして、それ以外の方は毎度どうも、しおこんぶです。

楓さん選挙3位おめでとうってことで、まぁアニメの楓さんが可愛すぎて
コミ1はいつもとは趣向を変えて楓さんとラブラブな甘い感じのやってみようって
話だったんですがいろいろあってラフ本になりました。精神と時の部屋で作業したいです。
そのネタは夏コミ受かれば出そうかなーとも考えてますが、どうなるかは未定です。

とりあえずモバマスアニメ2期楽しみに待ってます。

奥付
誌名:ヤラズノアメ
発行:LAMINARIA
メール:laminaria@siokonbu.com
URL:http://siokonbu.com
twitter:@uni_sio
発行日:2015/05/02
印刷所:ねこのしっぽ様

作画:しおこんぶ
pixiv:920720

原作:ウニ
pixiv:603466
フェス2回連続2枚取りはやっちまった感がある、次もします。

LAMINARIA

LAMINARIA presents